

助任小 社会科だより

2024/7/10

1学期の社会科研究大変お世話になりました。特に大研・中研に際しまして教材開発・検討から授業後の研究会まで各学年部会で取り組んでくださりありがとうございました。

1学期の研究を受けて、11月の研究会に向けて進んでいければと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

社会科企画で話し合ったこと（たたき台）

①どのような話し合いの姿をめざすか？

（例）・各学年で「めざす話し合いの姿」のイメージを話し合い共有するのが大切。

（中学年）友達の意見を受けて自分の考えが言えるようにする。など？

（高学年）友達と議論ができるようにする。など？

- ・子どもたちが考えをつないでいけるようにどうするか。
- ・グループで、子どもが話し合いを整理する経験もできるようにする。

②「話す力」「聞く力」をどう育てていくか？

（例）・理由や根拠を学年に応じて話せるように。まずは理由や根拠をつける良さを伝えて、「どうしてそう思った？」「どこに書いてた？」など教師が問い返すのも大切。

- ・地域の方からお話を聞く、普段から新聞に触れて考える機会をもつ など話したくなる、聞きたくなる ことが もてるようにする。
- ・メリハリをつけた聞き方ができるように。（盛り上がる時と聞く時）他の教科や全校集会、学級指導などの場でも育てていく。
- ・まずは友達の話を聞くことの大切さを共有して、聞き方を高めていく。

③問いやめあてをどう工夫するか？

（例）・考えたくなる問い方を工夫する。（教師は指導目標をしっかりとった上で）

- ・話したくなる体験 聞きたくなる内容 伝えたい思いを高める などが大切。
- ・前時の振り返りから本時に入る など意識をつなぐ手だてを工夫する。

「意見」「理由」「根拠」は、どうちがう？

- ・意見…賛成，反対，自分は〇〇を選ぶ，自分にできるのは〇〇 など結論
- ・理由…それがよいと思ったわけ，それを選んだわけ など考え・思い
- ・根拠…資料に書いていること や 働く人のお話 など事実

子どもたちには，例を見せながら次のように話をしています。

「根拠がないと何だか自分が勝手に考えた感想みたいだね」

「根拠があると『おお，なるほど』と分かってもらえそうだね」

【数字】【お話】【資料に書いていること】などを根拠として入れると，自分の考えに説得力が出て，より友達に考えが伝わるよ。

